

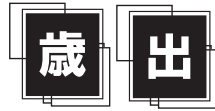
平成15年度の当初予算案が、3月24日の市議会2月定例会本会議において可決されました。市の予算には、一般会計と特別会計、企業会計があります。

一般会計とは、市税収入を主な財源として、道路、福祉、教育などの行政の基本的な事業に使う会計のことです。

特別会計と企業会計は、一般会計と切り離し、特定の事業ごとに分けて経理をしており、富士市には、19の特別会計と2つの企業会計（水道事業・病院事業）があります。

一般会計	671億	円
特別会計	483億5,652万円	
企業会計	172億4,565万円	
合 計	1,327億 217万円	

会計



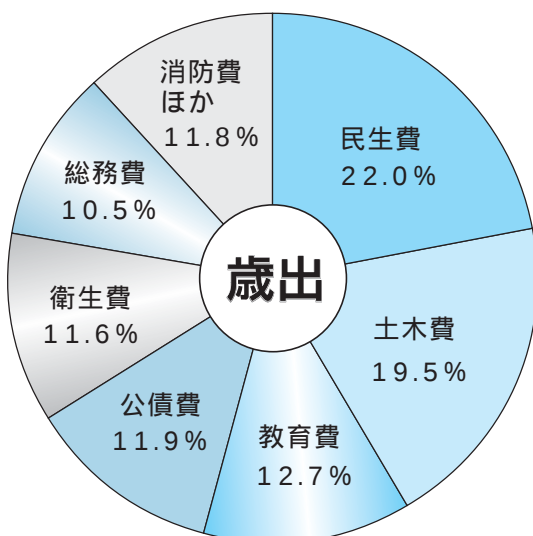
科 目 別	支出金額
総 額	671億 円
民生費（高齢者・児童などの社会福祉に）	147億6,834万円
土木費（道路や公園などの整備に）	130億8,187万円
教育費（学校整備や社会教育に）	84億9,272万円
公債費（借りたお金を返すために）	80億1,573万円
衛生費（ごみ処理や病気の予防に）	77億5,043万円
総務費（庁舎管理や国際交流などに）	70億3,815万円
消防費（消防・水防・防災のために）	28億2,723万円
労働費（働く人のために）	25億1,858万円
農林水産業費（農林業や水産業のために）	11億6,899万円
商工費（商業や工業の発展のために）	8億 669万円
議会費（議会の運営のために）	5億 768万円
その他（災害復旧、予備費などに）	1億2,359万円

民生費の割合が3年連続でトップに

平成15年度も、第四次富士市総合計画に沿って、その掲げる諸事業の計画的な実施に向けて予算を定めました。歳出を目的別に見ると、民生費が22.0%を占め、3年連続してトップの割合となり、続いて土木費19.5%、教育費12.7%、公債費11.9%の順になっています。

民生費は少子高齢社会に向けたさまざまな福祉施策に充てられます。主な事業としては、ふじやま・くすの木学園建設事業や放課後児童クラブの整備・拡充などがあります。そのほかの主な事業としては、小中学校校舎等耐震化事業、岩本山団地建設事業、国民体育大会開催事業などがあります。また、行財政改革の推進により、人件費など経費の削減に努めました。

目的別歳出 671億円



市民1人あたりに使うお金
27万6,698円

* 平成15年3月1日の人口24万2,503人で算出

企業会計

病院事業の予算額

129億1,004万円

市立中央病院は、基幹病院としての役割を踏まえ、医療機器の整備などを積極的に行い、病院機能の充実を図ります。

水道事業の予算額

43億3,561万円

上水道の安定供給を図るため、水道施設の維持管理、老朽管の布設替えを行います。

一般会計予算額は
671億円

元気創造 **ステップアップ** 予算

平成15年度 富士市の予算



一般

財源の61.4%は皆さんから納めて いただく市税です

歳入は、市が独自に収納できる市税（市民税や固定資産税）などの自主財源と、国や県から補助・交付される国・県支出金や市債などの依存財源から構成されています。

平成15年度の一般会計予算の歳入に占める自主財源の割合は74.1%です。しかし、景気の低迷に伴う個人・法人市民税の減収、固定資産の評価替えに伴う固定資産税の減収が見込まれます。こうした市民や企業の皆さんから納めていただく市税が全体の61.4%と昨年に比べ1.5%減少し、一段と厳しさを増しています。

科 目 別	収入金額
総 額	671億 円
市 税 (市民税・固定資産税など)	412億 140万円
国庫支出金 (国からの補助金など)	53億 2,756万円
市 債 (市の借入金)	37億 2,220万円
諸収入 (貸付金元利収入など)	36億 8,421万円
県支出金 (県からの補助金など)	28億 1,424万円
地方消費税交付金 (県から交付される消費税)	23億 円
分担金及び負担金 (施設入所者の負担金など)	17億 3,007万円
使用料及び手数料 (市営住宅使用料など)	17億 1,171万円
地方特例交付金 (国から特例的に交付されるお金)	14億 円
繰越金 (前年度からの繰越金)	10億 円
地方譲与税 (国から地方に譲与されるお金)	7億 3,300万円
その他 (寄附金、財産収入など)	14億 7,561万円

特別会計

予算額 483億5,652万円

* 下の表では、財産管理特別会計（内山、旧吉原、旧島田、旧今泉、旧今泉・一色・神戸・今宮、旧元吉原、旧須津、旧吉永、旧原田）を省略してあります。

特 別 会 計 区 分	予 算 額
国民健康保険事業	164億8,300万円
老人保健医療事業	143億6,900万円
下水道事業	80億5,500万円
介護保険事業	71億8,900万円
公共用地先行取得事業	8億6,000万円
墓 園 事 業	5億3,700万円
地方卸売市場事業	1億6,900万円
新富士駅南地区土地区画整理事業	1億6,200万円
駐 車 場 事 業	9,770万円
富士駅周辺土地区画整理事業清算金	132万円

財源別歳入 671億円

